

No.	担当課	事業名	協働形態	事業の相手方	事業概要	協働による事業の効果	H28決算
1	市民協働推進室	長崎市市民活動表彰	実行委員会	長崎市市民活動表彰実行委員会	公益的な活動に取り組んでいる市民活動団体に対して、その活動を市民・企業・行政が連携して表彰することで、より一層の活動の充実につなげ、今後の活動の発展へのきっかけづくりを行う。	市民・企業・行政で実行委員会を組織して審査と表彰を行うことで、市民活動団体の活動充実を図るとともに、市民や企業と市民活動団体との出会い場を創出し、市民活動が発展するきっかけをつくることになった。	380
2	世界遺産推進室	「世界文化遺産」地域連携会議	協議会	「世界文化遺産」地域連携会議	日本国内の「世界文化遺産」に関する市町村とそれに関連する専門家や市民リーダーが連携し、相互の親睦を深めるとともに、文化財の持続的な保全や観光と地域づくりのあり方、共同事業の実現などについて情報交換を行うことを目的とする。	同じ課題を持つ市町村で協力し、国に対し世界文化遺産の持続的保全とその持続的活用に関する要望を行うことができた。	20
3	スポーツ振興課	長崎ベイサイドマラソン&ウオーク開催費負担金	実行委員会	長崎ベイサイドマラソン実行委員会	長崎港を一周するハーフマラソンや10キロマラソン、1.9キロマラソン、ウォーキング(4コース)を実施。 長崎市陸上競技協会等で構成する「長崎ベイサイドマラソン実行委員会」とNCC、長崎歩こう会で構成する「長崎さるく・女神大橋ウォーキング大会実行委員会」の共催で大会運営。	実行委員会を中心とした企画・運営によって、広く市内外から多くの参加者を呼び込むことにより、参加する人々の健康づくりの増進とスポーツ人口の底辺拡大に大きく寄与している。また、子供たちから高齢者まで幅広い世代の間にスポーツを通じた「ふれあい」と「にぎわい」を生み、生涯にわたってスポーツを楽しむ気運を高めるとともに観光・経済の活性化にも繋がっている。	16,688
4	スポーツ振興課	長崎市ラグビーキャンプ誘致委員会キャンプ誘致に係る負担金	実行委員会	長崎市ラグビーキャンプ誘致委員会	ラグビーワールドカップ2019において、事前キャンプを実施するスコットランドとの交流事業を行い、国際性を有する青少年の健全育成及びスコットランド代表チームを市全体で歓迎するための機運の醸成を図る。	誘致委員会を中心とした誘致活動を行った結果、スコットランド代表が事前キャンプを実施することが決定した。 誘致委員会の呼びかけにより、多くの企業・個人に、キャンプ協賛サポーターとしての協力を得ることができた。	16,848
5	三和行政センター	地域活性化事業費負担金	実行委員会	長崎南地区活性化イベント実行委員会(長崎南商工会、農協、漁協、連合自治会、行政センター)	長崎南地区活性化事業 「ながさき半島・ごっさい(五活祭)」 ○花火大会 期 日 H28年9月11日(日) 場 所 野島崎脇岬北港埋立地 内 容 花火大会、ステージイベント、物産展 ○軍艦島カップビーチバレー大会 期 日 H28年10月23日(日) 場 所 高浜海水浴場 ○タカシマタカラジマ～音と光の祭典～ 期 日 H28年8月6日(土) 場 所 高島海水浴場 内 容 野外音楽ライブ	地域住民のみならず市内外から観光客が訪れ、交流人口の拡大による地域の活性化が図られた。	4,480
6	三和行政センター	地域活性化事業費負担金	実行委員会	三和地区合併10周年記念事業実行委員会	三和地区合併10周年記念事業 ○未来を支えるこどもたちの絵画コンクール ○合併10周年のあゆみDVDの作成	合併して10年経過を節目としてその成果を振り返り、市民が街づくりに対する関心や取り組む機運を高めたことができた。	484
7	琴海行政センター	地域活性化事業費負担金	実行委員会	琴海花まつり実行委員会	「琴海花まつり」 例年3月下旬頃 戸根川周辺、社ヶ丘花園、琴海中央公園を会場に桜と菜の花を楽しんでもらう。また各種体験メニューを準備するとともに琴海産の農産物も販売し、琴海地区の魅力をPRする。	琴海地区の各団体が協働して運営を行うことで、それぞれの団体の強みを生かしながら地域の魅力を地区内外にPRすることができた。また、回数を重ねるごとに「戸根川の桜」がより認知され、まつり期間外であっても観光客が見られるようになった。	1,794

No.	担当課	事業名	協働形態	事業の相手方	事業概要	協働による事業の効果	H28決算
8	高島行政センター	地域活性化事業費負担金	実行委員会	高島地区活性化イベント実行委員会	<p>高島フェスタ(平成29年5月～平成30年3月)</p> <p>○しまめぐり双六in高島 実施日…平成29年5月20日(土)、10月21日(土) 場 所…高島島内 内 容…高島の主要スポットを記載したマップを基に双六の要領で巡り、ゴールを目指す。</p> <p>○UMIBOUZ in 高島 実施日…平成29年7月22日(土)～8月19日(土)の毎週土曜日(全5回) 場 所…高島海水浴場 内 容…平成13年度環境省選定「日本の水浴場88選」に選定され、環境・設備ともに良好な海水浴場である高島海水浴場の知名度を向上させ、夏休み期間中、高島での海水浴を楽しめるイベントを開催し、交流人口の拡大に努め、地域の活性化を図る。</p> <p>○高島杯小学生バドミントン大会 実施日…平成29年6月17日(土)、平成30年3月3日(土)予定 場 所…高島体育館 内 容…小学生シングルス大会</p>	<p>自治会、島内事業者、行政などで構成している実行委員会において各事業を実施しているが、この中で、高島(離島)が持つ強みを活かした企画や、弱みについては各団体がカバーする体制ができた。併せて、市と各団体との情報共有も図られた。</p> <p>しまめぐり双六in高島は島民の多くがスタッフとして協力するなど、島の一大イベントとして定着している。</p>	4,163
9	伊王島行政センター	地域活性化事業費負担金	実行委員会	伊王島フェスタ実行委員会	<p>「伊王島フェスタ」 H29年8月～H30年1月 伊王島のまちおこしのためのイベントを開催することで、交流人口の拡大により地域の活性化を図ることを目的とする。</p> <p>内容 ①ウオーターカップ ②きらきらイルミネーション ③伊王島自己宣言タイムトライアル《H27年度まで、伊王島教育センター(旧伊王島町教育委員会)が事務局となっていたが、H28年度から、伊王島行政センター(伊王島フェスタ実行委員会)が事務局となって、ウオーキング大会と併せて開催している》</p>	<p>地域住民や各団体とともに、イベントを通じて合併地区の魅力発信や交流人口の拡大を図る中で、地域との協働意識も醸成されている。</p>	946
10	野母崎行政センター	地域活性化事業費負担金	実行委員会	のもぎき水仙まつり実行委員会	<p>「のもぎき水仙まつり」 野母崎地区が推進する「水仙の里づくり」事業を市内外にPRするとともに都市住民との交流と地区民総参加のイベントを目指す。また、地上特産品の販路拡充や地区内施設利用の誘客の増加を図るなど経済の活性化に寄与することを目的とする。</p> <p>内容 H28年1月上旬～下旬のうちイベントは1日実施 (水仙の花束プレゼント、つみれ汁販売、フォトコンテストなど)</p>	<p>地域の商工業者をはじめとする産業団体等との連携により、特産品の販路拡充や地区内施設利用の誘客の増加が図られ、地域経済の活性化に大きな効果があった。</p> <p>また、実行委員会形式で開催することで、出店者を募り出店料で暴風対策用のテントを設置したり、名物の「かんぼこ大鍋」を販売したりするなど、まつりの柔軟な開催が可能となり、イベントの魅力アップにもつなげることができた。</p>	2,564
11	野母崎行政センター	樺島灯台ウオーキング	実行委員会	樺島灯台ウオーキング実行委員会	<p>樺島の名所である樺島灯台(内部見学)やオオウナギ井戸、街中を散策しながら島の暮らしや文化、史跡や自然に触れる「樺島灯台ウオーキング」を開催し、島民と島外者との交流による地域活性化を目的とする。</p> <p>※樺島の住民や団体と行政など、それぞれが役割分担をしながら協働して地域づくりに取り組むもので、地域おこし協力隊がコーディネーターとなり実施する。</p>	<p>地域住民が主体となって関わり、島の暮らしや文化、史跡や自然に触れながら、島民と島外者との交流による地域活性化を達成することができ、参加者にたいへん好評だった。</p> <p>また、実行委員会形式で開催することで、参加費を集めて市の負担を少なくできただけでなく、特産品の販売促進やPRにも効果があった。</p>	59

No.	担当課	事業名	協働形態	事業の相手方	事業概要	協働による事業の効果	H28決算
12	野母崎行政センター	地域活性化事業費負担金	実行委員会	野母崎地区合併10周年記念事業実行委員会	平成17年1月に野母崎町が長崎市と合併して10年が経過し、今後の野母崎地区のまちづくりに積極的に考えていく機運をたかめることを目的として野母崎地区における合併10周年記念事業を実施する。	4連合自治会による単位ごとと、青潮学園(小中学校)で実施、より多くの地域住民が参加できた。また、合併10年が経過してこれまでの事業内容や住民のアンケート結果を記載したチラシ配布して合併について考えてもらった。	497
13	平和推進課	核兵器廃絶長崎連絡協議会負担金	協議会	核兵器廃絶長崎連絡協議会	長崎市、長崎県、長崎大学が協力連携し、核兵器廃絶の実現に寄与することを目的として平成24年10月に設立された核兵器廃絶長崎連絡協議会について、当該協議会が実施する事業及び運営に関する経費の一部を負担するもの。	市民講座(計6回)、特別市民セミナー(2回)などを開催したことにより、市民やNGOに対し、核軍縮・不拡散教育の推進の必要性などについて認識を深めることができた。また、次世代の国際的な人材育成の取り組みである「ナガサキ・ユース代表団」では、第4期生(10人)がモンゴル・中国・韓国を訪れ、現地の学生やNGO、専門家などとの意見交換を行ったほか、国内の学校を訪問し、被爆地を超えた平和教育の全国的な普及を目指すなど、活動の幅を広げることができた。	4,989
14	被爆継承課	平和祈念行事共催費負担金	実行委員会	世界平和祈念行事実行委員会	市民の自主的な参加のもとに、原爆犠牲者を追悼し、世界に強く平和を訴えるため、原爆犠牲者慰霊、世界平和祈念市民大行進を行う。世界平和を祈念するポスター、標語を募集し、入選作品の展示会及び表彰式を実施。	市民大行進には、各自治会、被爆者団体、学童クラブ等、毎年3,000人近い市民が参加している。ポスター・標語展では、応募総数22,000件を超える中から選ばれた入賞作品を、原爆資料館や浜屋百貨店内に掲示したり、市民大行進のゼッケンや横断幕に取り入れることで、多くの人々への平和意識の高揚を図っている。	2,967
15	被爆継承課	平和の灯事業共催費負担金	実行委員会	平和の灯実行委員会	平和祈念式典の前夜に、市民が平和の灯をともすことにより、市民の一人ひとりが原爆の惨禍を決して忘れることなく、平和の尊さに対する意識の継承を図り、併せて平和都市長崎を世界に向けてアピールする。	市民活動団体等が持つ経験や情報、視点などの強みを活かすことで、H29年度は小中学生や市民等の手作りによる4,400個のキャンドルをライトアップ及びコンサートを協同で実施し、平和の尊さに対する意識の継承を図り、併せて平和都市長崎をアピールすることができた。	1,762
16	福祉総務課	映画「徘徊」長崎上映実行委員会	実行委員会	映画「徘徊」長崎上映実行委員会	認知症ドキュメンタリー映画の上映(平成28年度のみ)	<ul style="list-style-type: none"> 市民の認知症の理解、認知症家族に対する理解が進んだ。 実行委員会に参加した介護団体間の交流が図られ、連携促進の機会となった。 各地域での介護団体と住民が接する機会となり、介護に関する広報周知が図られた。 	0
17	高齢者すこやか支援課	ねんりんピック長崎2016実行委員会負担金等	実行委員会	ねんりんピック長崎2016長崎市実行委員会	第29回全国健康福祉祭ながさき大会「ねんりんピック長崎2016」において、長崎市で実施する種目の交流大会及び関連イベントの企画、運営。	大会を通じて高齢者の健康づくりや生きがいづくりにつながった。	51,564
18	商業振興課	浜んまちエリアマネージメント協議会	協議会	浜んまちエリアマネージメント協議会	H20年度から実施してきた浜んまちエリアマネージメント事業を、マンパワーにて継続支援し、浜んまちエリアの活性化事業実施や検討を行うもの。	「浜んまち」のエリアマネージメントについて、商店街、自治会、行政等の関係者において検討を継続した結果、各種活性化事業の具体化が進められ、「浜市まちづくり構想」の策定や「浜町地区市街地再開準備組合」の設立に繋がった。	0

No.	担当課	事業名	協働形態	事業の相手方	事業概要	協働による事業の効果	H28決算
19	商業振興課	長崎輸出促進実行委員会負担金	実行委員会	長崎輸出促進実行委員会	長崎市の特産品の輸出促進事業にかかる実行委員会への負担金の支出。 H23.8に長崎水産物輸出促進実行委員会から組織改編。H23市負担金は商業3,000千円、水産2,000千円の合計で5,000千円。	企業や商工関係団体と協働することで、輸出に関する有用な情報を得ることができ、また、広く共有できる。	4,500
20	商業振興課	長崎街道シュガーロード推進費	協議会	シュガーロード連絡協議会	長崎街道・シュガーロードを活用した地域の活性化について、相互の情報交流や共同事業、広報活動等を行い、各都市の個性を発揮した地域づくりを推進する。	沿線8市と連携し、シュガーロードの認知度アップに向けた取組みに繋がった。	2,817
21	中央卸売市場	中央卸売市場活性化推進事業	推進委員会	長崎市中央卸売市場活性化推進委員会	開設者を含め、市場関係者が一体となって、当市場の推奨品としてブランド商品を創設することで、集荷販路の拡大や市場のPRを通じて中央卸売市場の活性化を図る。卸売業者、仲卸業者、小売業者、開設者で構成される中央卸売市場活性化推進委員会で運営。	当市場のブランド商品である「長崎甘姫みかん」が認知度が市内のみならず県外にまで広まった。	0
22	中央卸売市場	長崎市中央卸売市場オープン化推進事業	実行委員会	長崎市中央卸売市場オープン化実行委員会	中央卸売市場の経営展望の3つの方針(①オープン化、②イメージアップ、③拡大)を踏まえ、市民に卸売市場の公共性や必要性を理解してもらい、魅力的な卸売市場として活性化するために市場開放を推進する。 また、市場経由の商品をPRすることで、青果物の売り上げアップを図る。 さらに、当市場のマーケットを長崎県の拠点市場として県内全域までの拡大を目指す。 【具体的な取り組み】 青果まつりの開催・関連商品売場棟の開放・卸売市場の魅力アップに繋がる事業の促進	青果まつり(年1回・平成28年度来場者数約18,000人)、関連商品売場棟の朝市(月1回)を実施することにより、卸売市場経由の青果物を効果的にPRできた。 また、小学生低学年向け市場紹介DVDを作成し、長崎市内の小学校及び市場関係者へ配布し、中央卸売市場の役割、市場流通のしくみについて周知することができた。	1,000
23	観光推進課	長崎ペーロン選手権大会共催費負担金	実行委員会	長崎ペーロン選手権大会実行委員会	夏の長崎を代表する海の祭典である長崎ペーロンを通じて県外チームとの交流を図るとともに、県外からの観光客の誘致促進及び、長崎伝統のペーロンの振興に寄与するため開催。	市内各地域からのペーロンチームが選手権大会に参加し、長崎の伝統を盛り上げている。	18,625
24	観光推進課	長崎ランタンフェスティバル事業共催費負担金	実行委員会	長崎ランタンフェスティバル実行委員会	「長崎に息づく異国CHINA再発見」をテーマにした灯りの祭典、長崎ランタンフェスティバルの企画及び運営。	パレードやステージイベントなど、市民の企画、運営により工夫を凝らしたイベントで祭りを盛りあげている。	93,100
25	観光推進課	長崎帆船まつり事業共催費負担金	実行委員会	長崎帆船まつり実行委員会	長崎港に国内外の帆船を招聘して、様々なイベントを開催する。長崎の新しいベイエリアの賑わいを創出し、観光客の増加及び地域の活性化に繋げる。	市民の企画、運営により工夫を凝らしたイベントで祭りを盛りあげている。	31,547
26	観光推進課	長崎居留地まつり事業共催負担金	実行委員会	長崎居留地まつり実行委員会	東山手、南山手、大浦地区に残る歴史的な文化遺産を生かしながら、多彩なイベントを実施することにより、一帯の賑わいを創出し、地域振興に寄与する。	市民が中心となって組織される実行委員会により、企画、運営されている。	500

No.	担当課	事業名	協働形態	事業の相手方	事業概要	協働による事業の効果	H28決算
27	観光推進課	中島川周辺活性化事業費	実行委員会	長崎夜市実行委員会	中島川の両岸(袋橋～眼鏡橋～魚市橋)を提灯でライトアップ。夏の夕暮れのそぞろ歩きに情緒豊かな風情を演出し、イベントや出店で夜の賑わいを創出する。	イベント「長崎夜市」は市民が中心となって組織される実行委員会により企画、運営されている。	400
28	文化振興課	市民美術展開催費負担金	実行委員会	長崎市民美術展実行委員会	広く市民から美術作品を公募し、本市における美術鑑賞と美術作品発表の機会を創出する。本市と特定非営利活動法人長崎市美術振興会、長崎市書作家協会、特定非営利活動法人長崎国際文化協会及び本市教育委員会からなる実行委員会が運営。	各団体が持つ経験や情報、視点などの強みを活かすことで、より魅力的な展覧会の開催につながっている。	1,000
29	文化振興課	市民いけばな展開催費負担金	実行委員会	市民いけばな展実行委員会	市内の各流派のいけばな団体が、合同で出瓶する機会を提供するとともに、市民が伝統文化としてのいけばなを鑑賞する場を創出する。本市、長崎いけばな連盟、特定非営利活動法人長崎国際文化協会及び本市教育委員会からなる実行委員会が運営。	各団体が持つ経験や情報、視点などの強みを活かすことで、より魅力的な展覧会の開催につながっている。	110
30	文化振興課	市民演劇祭開催費負担金	実行委員会	長崎市民演劇祭実行委員会	市内の演劇団体が、日頃の活動の成果を発表する機会を提供し、各団体の活動の活性化を図る。本市と長崎市演劇協会、本市教育委員会が主催し、参加団体による実行委員会が運営。	各実行委員が持つ経験や情報、視点などの強みを活かすことで、より魅力的なイベントの開催につながっている。	110
31	文化振興課	市民三曲演奏会開催費負担金	実行委員会	市民三曲演奏会実行委員会	市内の尺八、箏(琴)、三弦(三味線)の各流派、団体が一堂に会し、我が国古来の伝統文化としての三曲の演奏会を開催することにより、活動の活性化を図る。また、各流派の日頃の活動の成果発表と市民が気軽に伝統文化に触れる機会を提供する。本市、長崎市三曲協会、特定非営利活動法人長崎国際文化協会、本市教育委員会からなる実行委員会が運営。	各実行委員が持つ経験や情報、視点などの強みを活かすことで、より魅力的なイベントの開催につながっている。	110
32	文化振興課	市民音楽祭開催費負担金	実行委員会	長崎市民音楽祭実行委員会	市内の音楽団体や演奏家に、日頃の練習の成果を発表する機会を提供するとともに市民の音楽鑑賞の場を創出する。本市、長崎市音楽振興会、本市教育委員会からなる実行委員会が運営。	各実行委員が持つ経験や情報、視点などの強みを活かすことで、より魅力的なイベントの開催につながっている。	110
33	文化振興課	長崎県美術展覧会開催費補助金	実行委員会	長崎県美術展覧会実行委員会	広く県民(市民)から美術作品を募集することにより、美術活動の普及促進を図るとともに、県民(市民)に対する鑑賞の場の提供により、情操の涵養を図ることを目的として開催。日本画、洋画、デザイン、工芸、写真、書、彫刻の7部門により構成される。	各団体が持つ経験や情報、視点などの強みを活かすことで、より魅力的な展覧会の開催につながっている。	225
34	文化振興課	Nagasakiまちなか文化祭開催費	協議会	Nagasakiまちなか文化祭運営委員会	音楽、舞踊・ダンス、演劇などの分野で、市民が芸術文化の発表をする機会及び鑑賞する機会を提供することを目的とし、中心市街地でNagasakiまちなか文化祭を開催する。	各運営委員が持つ経験や情報、視点などの強みを活かすことで、より魅力的なイベントの開催につながっている。	2,679
35	文化振興課	マダム・バタフライフェスティバル開催費負担金	実行委員会	ながさきUTAOTO委員会、NagasakiOperaPlan21実行委員会	オペラ「蝶々夫人」をテーマとした、マダム・バタフライフェスティバルの一環として、国際コンクール及びブリックホール全館を利用した、ハンドベルやオーケストラ等の各種体験講座やワークショップを開催する。	各団体が持つ経験や情報、視点などの強みを活かすことで、より魅力的なイベントの開催につながっている。	4,800

No.	担当課	事業名	協働形態	事業の相手方	事業概要	協働による事業の効果	H28決算
36	文化振興課	ながさきジャズフェスティバル	実行委員会	ながさきジャズフェスティバル実行委員会	音楽の普及及び長崎を音楽豊かなより文化的な街にすることを目的に、吹奏楽部に所属している小中高大学生向けのジャズの演奏体験ができるワークショップの開催及びプロの演奏家とワークショップ参加者によるコンサートを開催。	各団体が持つ経験や情報、視点などの強みを活かすことで、より魅力的なイベントの開催につながっている。	0
37	水産農林政策課	ながさきの「食」推進事業	協議会	長崎市直売所ネットワーク協議会	市内26か所の農水産物直売所で構成、生産者・消費者が求める直売所のあり方を検討し、直売所間のネットワークを構築する。	長崎市ホームページ及び毎月配信のメールマガジンでの直売所情報の周知を行うとともに、直売所運営に必要な情報の提供を行うことができた。	0
38	水産農林政策課	「ながさき実り・恵みの感謝祭共催費負担金」	実行委員会	ながさき実り・恵みの感謝祭長崎市実行委員会	長崎市内産の農水産物を地元での消費拡大(地産地消)を推進するため、市内JAや水産関係団体、認定農業者が生産した農水産物の直売等のイベントを開催し、地場農水産物のPR活動と消費の拡大を図る。	各団体がもつ経験や情報、視点などの強みを活かすことで、イベント内容を充実させ、地産地消の推進が図られた。	1,750
39	水産農林政策課	「長崎和牛・出島ばらいろ」ブランド強化事業	実行委員会	「長崎和牛・出島ばらいろ」消費拡大実行委員会	平成24年度開催の「全国和牛能力共進会」において日本一の称号を手にした「長崎和牛」の中で長崎市内でのみ生産される「長崎和牛・出島ばらいろ」について、安定供給のための支援、長崎地区及び大都市圏をターゲットとした取扱い店舗の定着化及び観光客を対象とした情報発信の強化を図ることにより、高級感と歴史性、希少性を売りにした地域ブランドとして、知名度向上と消費拡大を図り、生産者の経営安定につなげる。	「長崎和牛・出島ばらいろ」の市内常時取扱い店舗と市民認知度が増加した。	2,000
40	水産農林政策課	長崎「食」の博覧会	実行委員会	長崎「食」の博覧会実行委員会	豊かな自然や独特の歴史・文化に育まれてきた食材や、和・華・蘭文化をはじめとした多種多様な食文化に代表される長崎の「食」の魅力を市民や観光客にPRすることで、長崎の「食」に関わる産業の活性化につなげることを目的とする。 【月日】10月15日(土)16日(日)【場所】JR長崎駅かもめ広場 【内容】ながさき和・華・蘭料理コンクール及びPR展示、匠の技 料理オブジェ等展示、ワンコインメニュー販売コーナー	55,000人の市民や観光客に長崎の料理人の技術の高さや長崎ならではの「食」の魅力をPRすることができた。	400
41	水産振興課	のもぎき伊勢エビまつり共催費負担金	実行委員会	のもぎき伊勢エビまつり実行委員会	伊勢エビまつり開催主体である実行委員会への負担金の支出。(事務は野母崎行政センターで実施)	イベントと併せて、地域の飲食店で料理等のサービスを提供することで、地域活性化に寄与している。 (H28期間中総売上:79,199千円)	2,200
42	水産振興課	池島釣大会共催費負担金	実行委員会	“ステップUP池島”釣大会実行委員会	池島地区の活性化及び都市間交流人口の増加を目的に釣大会を開催している。 主に事業内容としては、釣大会及びサブイベント(貝釣り・魚のつかみ取り)を行っている。	地元自治会や地元企業が主体となり、釣大会を開催することで、島の交流人口が増加し、地域の活性化が図られた。 (平成28年度参加者:302人)	700

No.	担当課	事業名	協働形態	事業の相手方	事業概要	協働による事業の効果	H28決算
43	農業振興課	農業センターまつり開催負担金	実行委員会	農業センターまつり実行委員会	地域とのふれあいを促進し、農業と食の重要性を高めることを目的として、農業センターまつりをはじめとした各種イベントの開催にかかる実行委員会への負担金の支出。	JA青年部、商工会青年部及び地元小中学校・自治会等の協力のもと、年2回のイベントを開催し、市民の「地産地消」に対する理解を深めることが出来た。 【参考】平成28年度来場者実績(すいかまつり:来場者数1,000人、農業センターまつり:来場者数5,000人)	450
44	土木企画課	「土木の日」行事開催費負担金	実行委員会	長崎県「土木の日」実行委員会	土木技術者および土木技術、土木事業等のありようを広く県民に周知してもらうために土木学会の「土木の日」を中心に県下の土木関係者が一体となって、広報のために諸行事を実施するもの。	社会資本の整備に携わる「土木技術」や「土木事業」が地域社会に果たす役割を広く県民等に周知できた。	100
45	みどりの課	ながさきグリーンキャンペーン実施事業費	実行委員会	ながさきグリーンキャンペーン実行委員会	国土交通省主唱による春季都市緑化推進運動にちなんで、毎年3月に「緑とのふれあい」をテーマに開催する花と緑に関する知識と理解を深めるためのイベントを開催するもの。	各団体が持つ経験や情報、視点などへの意見を取り入れることで、多くの市民の参加を促すイベントとなった。	1,500
46	まちづくり推進室	長崎市都市景観賞表彰実行委員会負担金	実行委員会	長崎市都市景観賞表彰実行委員会	長崎らしいまちづくりを進めるため、長崎の歴史の背景と、地理的特色を生かし、周囲の町並みや雰囲気と調和した建築物等や優れた都市景観の形成に寄与していると認められるものを表彰するもの。	市民の都市景観に対する関心を高め、より一層快適な美しい町並みを守り育てていくことに資する。	0
47	まちづくり推進室	開港5都市景観まちづくり会議長崎大会負担金	実行委員会	開港5都市景観まちづくり会議長崎大会実行委員会	この会議は、1858年(安政5年)に結ばれた日米修好通商条約により決められた函館・新潟・横浜・神戸・長崎の5都市の市民が、それぞれのまちにおいて、開港都市としての景観・歴史・文化・環境などを大切に守り、愛着をもって育て、個性豊かな魅力あるまちづくりを行うため、身近なまちなみの形成やまちづくりに取り組む活動をお互いに確認しあい、交流を図るため、平成5年に神戸市において始まり、その後、長崎、新潟、函館、横浜の順で開催している。	一般市民の景観まちづくりに対する興味や関心を高め、会議の参加者が各都市の景観まちづくり関係者と情報交換や交流を行うことにより、景観まちづくりに対する理解をより一層深めることに資する。	800

No.	担当課	事業名	協働形態	事業の相手方	事業概要	協働による事業の効果	H28決算
48	伊王島教育センター	伊王島ふれあい運動会	実行委員会	伊王島ふれあい運動会 実行委員会	<p>S60年度から毎年開催されている地区住民による運動会。H13年度からは、児童・生徒の減少により開催が困難になった小中学校との合同運動会となっている。年に1回、幼児から高齢者まで幅広く参加できる、体育事業である。</p> <p>S60年度から現在まで、伊王島教育センター(旧伊王島町教育委員会)が事務局となっている。</p>	<p>H21年度から、育成協との共催。長年、4地区の自治会長が輪番で実行委員長に就任していたが、H28年度からは、伊王島校区のスポーツ推進委員が実行委員長に就任し、運営を支援している。</p> <p>少子高齢化が進み地域活動も難しくなっているが、開催日を毎年9月の第3日曜日に固定し、一般参加可能な競技(職域リレーや飛び入り参加など)を取り入れ地元企業にも参加を呼びかけている。その甲斐あって、企業からの参加や町外在住の親族らも集まり、住民とともに楽しむ秋の一大イベントとなっている。(人口と同等の参加人数がある)</p> <p>大会運営を、小・中学校、地域スタッフで行っており、準備から後片付けまでを皆で協力して行うことで、地区間・世代間の交流が図られている。</p> <p>H28年度 参加者数(競技参加) 延べ668人</p>	252
49	琴海教育センター	第7回琴海地区家庭教育講演会	実行委員会	琴海地区協育振興会	<p>子育てや家庭教育を支える地域環境が大きく変化している中において、保護者や地域住民を対象とした教育講演会を開催し、家庭や地域のあり方を見直す機会とする。教育センターも実行委員会の一員として企画の段階から参画する。</p>	<p>PTAなど個々の活動ではなく、保護者、地域住民と一緒にあって講演会を行ったことにより、家庭教育のあり方を地域全体として考える機会となった。</p>	0
			件数				49
			事業費総計				281,990